みこと

《未言》

箏唄と５人の奏者のための

(2013)

増田 真結

使用楽器

箏唄（十三絃）

十七絃

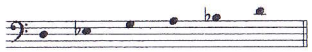
二十絃

打楽器

Tibet Crotales Tree

Antique Cymbal

Chromatic Gong



Rot tom (16, 12, 8 inch)

Singing Bowl

Rain Stick

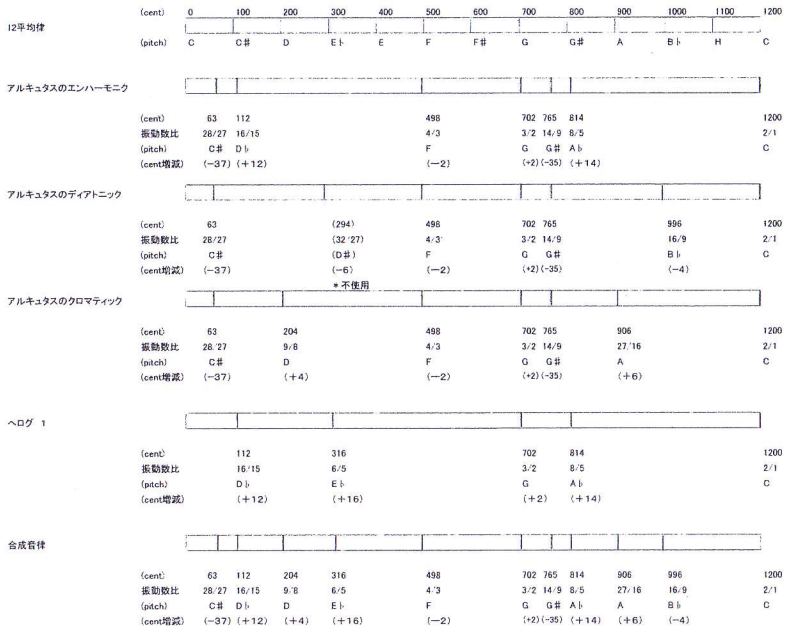
Bamboo Chime

Tom tom (Large)

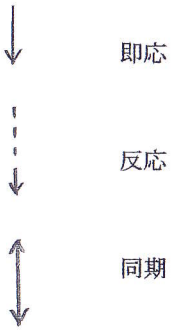
チェロ

コントラバス

《未言》の調絃に含まれる音律



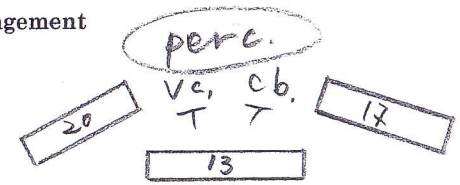
記号の説明



臨時記号は反復形を除き

付された音のみに有効。

Seating Arrangement



初演

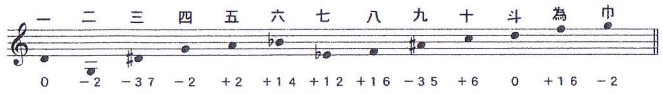
箏唄（十三絃）	中川佳代子
十七絃	麻植美弥子
二十絃	丸田美紀
チェロ	大西泰徳
コントラバス	井上大貴
打楽器	上中あさみ

2013 年 11 月 19 日　京都市立芸術大学講堂

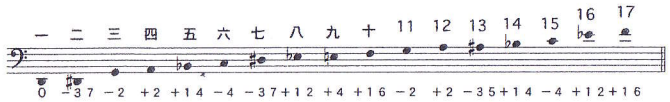
『博士課程修了申請リサイタル』

調絃

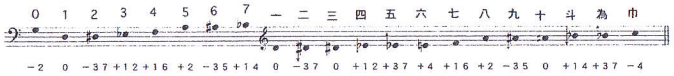
十三絃



十七絃



二十絃



数字表記は平均律のセント値からの増減を示す。調絃の際にはチューナーを用いて、数字の増減のセント値にあたる箇所に琴柱を置く。十七絃、二十絃は狭い音程を隣接絃に設定しているため、必要に応じて個々の絃の張力を調整する。

《未言》箏唄と５人の奏者のための

この作品は３つの楽章で構成する。第１楽章、第２楽章は800年代の歌と和琴の譜『琴歌譜』の《茲都歌》と《歌返》に準拠している。第１楽章では唄の旋律、第２楽章ではRot-tomの旋律と、箏奏者が唄う囃子詞など、おもに旋律の形成においてこの譜の絃番号を使用した。第３楽章の唄の旋律は筆者の創作による。

使用楽器は、独奏である十三絃を拡張する意図により選択した。各楽器は撥や弓を使用することにより、奏法と音色を共有し合う。

箏で設定した音律の中心となるのは、およそ四分音の音程を持つエンハーモニックである。アルキュタスのエンハーモニックを中心に据え３つの音律を合成し、調絃とした。合成された音律は、どれも純正調を基本としている。その音律との親和性のために、弦楽器の自然倍音や倍音を多く含む金属系打楽器を多用した。

第１楽章の言葉は、舞城王太郎『山ん中の獅見朋成雄』に描写される架空の儀式「人盆」の準備において、女の背中を剃刀で剃る際に用いられる擬音語である。準拠した『琴歌譜』では生み字や囃子詞が多用され、言葉の意味を歌で伝えることよりも、引き延ばされた発音によって非日常的な歌を形成することを目的としている。これを発展させ、ほとんど意味を持たない擬音語の中でも「イ」の発音が多用される箇所を選んだ。第２楽章では、『琴歌譜』《歌返》の囃子詞の箇所と、歌詞の断片を引用している。第３楽章は記紀に収録されている応神天皇の「志都歌の歌返」を使用した。楽章を通じて、非言語的な唄が徐々に意味を明確にあらわすことを企図している。

唄の言葉

Ⅰ

へしおうすううういし

へしおうすううういし

そろん

しゃりりぞじ じょいわおん ふぁしょし

しゃりすじょん

しゃりひしいいいいいじはり

そろん

へしおうすううういし

しゅきりじゃしん しゃ がしお

しゅきりじゃしん しゃ がしお

しみじひいいいいし ざしりん

しみじひいいいいし ざしりん

しゅきりじゃしん しゃ がしお

しひいいいいいいいいいい

か

しひいいい じ

舞城王太郎『山ん中の獅見朋成雄』

Ⅲ

枯野を 塩に焼き 其(し)が余り 琴に作り

掻き弾くや 由良(ゆら)の門(と)の

門中(となか)の海石(いくり)に 振れ立つ なづの木の さやさや

日本書紀 四十一 古事記 七十四 応神天皇

I.

poco

唄

琴

十七絃

二十絃

marcato

mp p

mp p

Car Spring Coil with hard mallet

Antique Cym, with bow

perc.

ff

possible

possible

Vc.

fp

p poco pp ppp

cb.

pp poco ppp

＊ 自然ハーモニクスの位置にある指を軽く引き，弦力を変化させることで音高を変化させる．

＊＊ ＊のように弦を引き，元の位置に戻す動作を繰り返し，自然ハーモニクスを鳴らす．

＊＊＊ コントラバスの自然ハーモニクスのみ実音表記．

poco

唢呐

笙

十七弦

Rubato

R.H.

L.H.

slow → fast → slow

repeat ad lib.

p — mp — pp

二十弦

R.H.

L.H.

slow → fast → slow

repeat ad lib.

p — mp

f

fast → slow

repeat ad lib.

pp — mp

f

p — f

medium → slow

repeat ad lib.

mp — pp

perc.

Chromatic Gong <> l.v. → Antique cym.

mp

Vc.

pizz.

gl.

mf

arco

II

p < mf p

pizz.

gl.

IV

p — mf

arco

I

p

pizz.

gl.

mp

mf

f possible

Cb.

pizz.

gl.

mf

p < mf p

pizz.

gl.

ppp

唄

等

十七絃

marcato possible

marcato possible

pitch ad lib.

high

pitch ad lib.

low

pp

二十絃

marcato possible

marcato possible

pitch ad lib.

high

pitch ad lib.

low

pp

perc.

with bow

possible

with hard mallet

mf

Tibet crotales tree with hard mallet

ff

Vc.

arco I

repeat ad lib.

p

gl. with tr.

mp

p

mf

pp

gl. natural harmonics

possible fp

ppp

Cb.

arco I

pp

mf

pp

possible

gl. natural harmonics

fp

ppp

★ 自然ハーモニクスの最高音を奏す。

★★ 23の指と1の指を打ちツメで奏する（急速なトレモロで）音高は自由。

唄

箏

十七絃

二十五絃

perc.

Vc.

Cb.

sfz

mp

mf

p

cym.
with soft wallet

ppp

over the Ryukaku

中

gl.

gl. very slowly

★ ニを三と同音になるように押す

唄

mf poco mp poco p p poco mp poco p p

へ い お ろ す ろ ー ろ ろ ー い い へ い お ろ す ろ い い イ イ

等

lunga mf mp mf p

sec. lunga

十七弦

lunga

二十弦

lunga

perc. f.v. Tom Tom

lunga f

Vc.

lunga

Cb.

lunga

唄

箏

mp mf mp p pp

そ ら い お す う い

p

mf

p

pizz.

cb.

mp

repeat ad lib.

R.H.

L.H.

ppp

ppp

唄

箏

cb.

mp mf mp p

ぞ ら ど じょ オオ イわ ア お ん ふあしょ オレ

p mp

mf

mf

R.H.

L.H.

ppp

repeat ad lib.

ppp

唄

箏

十七絃

二十絃

p mp poco mf p

repeat

p pp

しゃ ソ す じょオ オ ん しゃり ひ し い いー じ ーはり

p p mp pp

delicato

p

唄

箏

十七弦

二十五弦

mp そる

>p ん

rubato

(dynamics ad lib.)

rubato

(dynamics ad lib.)

(dynamics ad lib.)

p へ

しお

mf すう

mp

mf

p う

mp しゅ き り イじゃし ん

f

→ S.P.

Vc. arco fp pp

p

pizz.

Cb. mp

p

唄

箏

p しゃ が しお

mp

poco pp

p

mp

singing Bowl

perc. Continue

(pp ⟷ mp)

l.v.

mp

Vc. pp p p pp pp p pp pppp

Cb. pp continue mp p ppp pp p ppp

明等

Vc.

Cb.

★ col legno s.p ⟷ s.t.

★ 3の本部をある位置を S.P から S.t. の間で任意に

選択し、付点を変化させる。 ごとに異なる位置で。

十七弦

二十弦

semple p

Antique cym. with bow

perc.

with hard mallet

with bow

possible

possible

poco

with hard mallet

chromatic Gong

Vo.

Cb.

pizz.

唄

箏

perc.

l.v.

p

p

★ pitchは[　]から自由に選択し

徐々に音数を増やしていく。

★★ dynamicsはppからmpの間で

自由に設定する。

唄

箏

mf

しゅ　ー　きー　リ　ー　じゃ　ー　レ　イ　ン　レ　ア

mf

ま　が　し　お　ー　オ　ー

mf

++弦

pitch　Improvisation

pitch　Improvisation

★★ pp ⟷ mp

二十弦

pitch　Improvisation

pitch　Improvisation

★★ pp ⟷ mp

perc.

pitch　Improvisation

★★ pp ⟷ mp

Vc.

col legno　ord.　col legno　ord

pitch　Improvisation

★★ pp ⟷ mp

Cb.

col legno　col legno　ord

pitch　Improvisation

★★ pp ⟷ mp

KP-1007-AB

Vo.

じゃーしんが　ア　いー　おー　おオ　し　ひいいい　いー　がしゃ

mp　mf　ff　f　ff

Gt.

Sample gt.

→ fast

p　mp　mf　fff

Ac.Gt.

→ fast

p　mp　mf　fff

perc.

Cym., with soft mallet　Car Spring Coil

p　f　fff

Vc.

p　mp　mf　fpp

cb.

pizz.　arco

mp　p　mp　mf　ff

唄

箏

十七絃

二十五絃

perc.

Vc.

Cb.

★ II の開放弦に( )内の自然倍音をランダムに挿入する（左手で自然倍音のポイントをランダムに押さえ、奏法することを繰り返す）

★★ High（高）Middle（中）Low（低）に指定された音域の弦をStickで打つ
（3弦上にStickを弾ませて連打する）
琴柱側から竜角側へ、弾ませる位置を左へ動かす

嗩呐

p pp

mp poco poco mp pp

琴

p mp

+tuba

mp p ↔ mp repeat ad lib. p ↔ mp repeat ad lib. p ↔ mp

二+2tp

mp p ↔ mp repeat ad lib. p ↔ mp repeat ad lib. p ↔ mp

perc.

bottom 16 inch

p mf

Vc.

[natural harmonics] p [natural harmonics] p [natural harmonics] p [natural harmonics] p

Cb.

[natural harmonics] p [natural harmonics] p [natural harmonics] p

attacca